

1.学習計画

●動物の世界	総5時間
1 動物の世界をのぞいてみよう	1時間
2 魚のからだや行動を観察しよう	2時間
(1) 何をどのぐらい食べているのか	
(2) 魚たちが快適に生活するための工夫	
3 まとめをしよう	2時間

2.指導過程

学習単位	個人	班	クラス	全体	研修室	要	不要	職員	要	不要
1 学習テーマ 「調べてみよう」										
2 ねらい 魚の動きや口の形、生活環境を観察することにより、それぞれの魚の食性や環境への適応を理解させる。										
3 活動計画……2時間										
館内活動	時間(分)	内 容								
	10	1 マリンハンドブックの配付								
	90	2 館内の自由見学 (1) 班単位になって自由に見学する。 (2) 魚の生活環境や口、行動から何を食べているか想定する。 (3) 各コーナーの代表的な魚のエサについて記録する。 ① 海・生命の進化 →ヌタウナギ ② ふくしまの川と沿岸→ニッコウイワナ ③ 北の海の海獣 →セイウチ ④ 热帯アジアの水辺 →アジアアロワナ ⑤ サンゴ礁の海 →キンメモドキ ⑥ オホーツク海 →オオカミウオ ⑦ 親潮水槽 →ニシン ⑧ 黒潮水槽 →アカシュモクザメ ⑨ ふくしまの海 →キアンコウ (4) 情報コーナーで調べる。								

3.参考資料

■使用可能教材
●マリンハンドブック

■資料掲載頁

P40～P64